

お店屋さんごっこ

将来、商店街に出店してもらいたい！将来、お客様になってもらいたい！



味の店 大陸
ラーメン作り
ラーメン店の太
陸では、お客様
がラーメン作り
に挑戦、わくわ
くどきどき！

エイムカフェ パフェづくり

エイムカフェさんでは、
お子様がパフェを作り親
に商品提供しました。



川崎駅東口の146店舗
でお菓子を配布しました。

川崎駅広域商店街連合会楽街 – Tanomachi – わくわくどきどきをテーマに人と街をつなげていきます！



2017年発足してすぐに取り組んだのは、ビジョン作り、みんなで意見を出し合い「わくわくどきどき」に決定。右写真は勉強会の様子



ベーカリーフナガパンづくり パン屋さんではパン作りを体験。初めて、つくるパンにどきどき！



花尚 花屋さんでは、花束作り、接客、販売を体験！



ハロウィンイベントのチラシ



ハロウィンイベントではお子様が親を驚かす逆お化け屋敷が人気！



★子供×商店街 では、こどもたちが商店街の掃除と元気のよいあいさつをすることで、商店街店主の皆さんと交流を深めました。商店街の店主の方々がみんな笑顔になっていきます！



お店屋さんごっこに参加する親子に対して小学生～大学生までのスタッフが説明しました

川崎駅広域商店街連合会楽街は、川崎駅東口の商店街同士また若い世代の参画により一体となってお客様に魅力があり賑わいのある日本一きれいで買い物しやすい商店街を目指すことを目標として、2017年7月に川崎駅広域商店街連合会の青年部として発足しました。2018年スタートの際に掲げたスローガンは、「みんなに優しく驚きと楽しみのある街かわさきライフ！」として、川崎駅東口地区に増加しているニューファミリーが安心安全で買い物できる日本一きれいな商店街を目指すことになりました。

また、青年部活動に商店会会員だけでなく、様々な団体や個人に参加していただくために青年部の名称を「楽街」としました。

2022年の取り組みを検討する際に改めて街の課題を検討したところ、「新型コロナウイルスの影響による川崎の名物イベントの廃止や後継者がいないなどの理由で空き店舗が増え、街中の空洞化している。」といった問題が挙がりました。この問題を解決するため、将来的にお客様や空き店舗の担い手になってほしいとの願いを込めたイベント「子ども×商店街」をタイトルとして「ハロウィン」、「リアルお店屋さんごっこ」を実施しました。